

脳神経学的なPTSD研究 1

関口敦(2012): 東北大学加齢医学研究所

トラウマティック・ストレス学会で発表

- 震災前に右前帯状皮質の脳体積の減少がみられる被災者が、震災後PTSD症状が有意に出現している

(前帯状皮質: 恐怖や不安の処理に関与)

震災前から高リスクの人は、PTSD症状の発症リスクが高い

- PTSD発症者では、左眼窩野前頭皮質の脳体積が減少
(眼窩野前頭皮質: 条件づけ恐怖記憶の消去に関与)

恐怖や不安の処理の機能不全がPTSD症状の誘因として関与

PTSD

- PTSDの3症状

1) 再体験・侵入症状

2) 回避・麻痺

3) 過覚醒

- 見逃しやすいPTSD: 回避・麻痺・解離

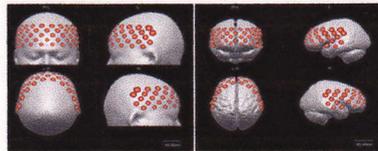
無意識のうちに心理的に自分を守るため、トラウマに関連した物事から逃避する・・・回避

精神活動自体を抑制する・・・麻痺・解離

わかりにくいPTSD症状

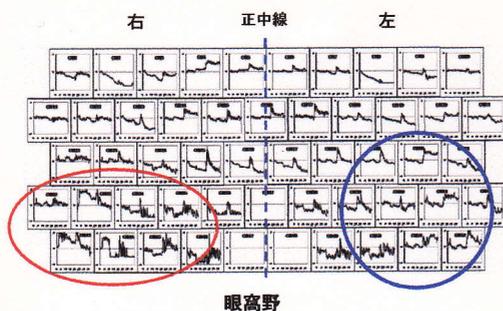
- 怖い体験をしたところから避ける
- 地震の話をしよとしない
- 家から出ようとしよない(引きこもりがち)
- 表情の変化が少なくなる
- 今まで好きだった行動をしなくなる
- 親から離れにくくなる(分離不安)
- 赤ちゃんがえり(退行)
- なんとなくぼーとしている時間がある
- 悪夢を見る・夜驚症
- 身体化する
- 年齢不相応な大人びた態度
- 自分より他者を心配し世話を焼きたがる

脳神経学的なPTSD研究2 解離 天野(2012)



正中線左右対称と眉を目印に脳波記録国際法10-20法の基準に合わせて装着

Ⅲ. ケース3 NIRS結果 全チャンネルにおけるEMDRセッション中の酸素化ヘモグロビンの 推移



Ⅲ. ケース3 心拍数とNIRSの結果

